

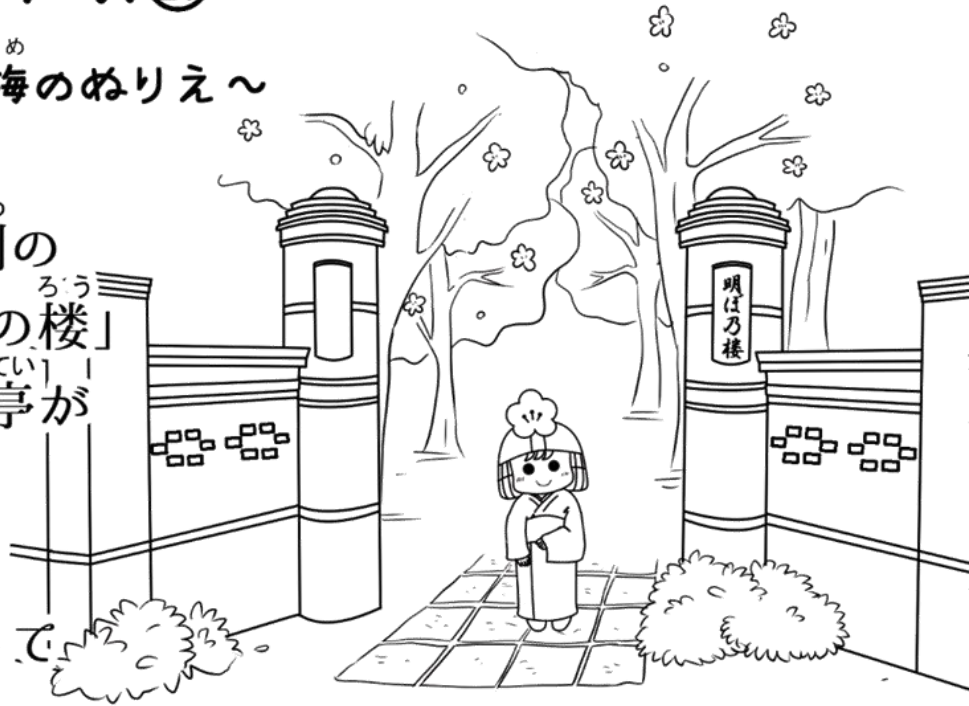
はくぶつかん

博物館めぐりシリーズ(23)

きょうどはくぶつかん うめ
～郷土博物館 梅のめぐりえ～

いけがみほんもんじひがしがわ
池上本門寺東側の
しゃめんち あけ ろう
斜面地に「明ぼの楼」
りよかん りょうてい
という旅館・料亭が

あつたんだ。
ひろ ていえん
広い庭園に
うめ もみじ
梅や紅葉があつて
にぎ
賑わつたよ。



めいじ ねん
明治16(1882)年、
たまがわ
多摩川のそば
たまがわにちようめちか
(多摩川二丁目近く)に
はらむらばいえん
「原村梅園」という
ばいえん かいえん
梅園が開園したよ。

りっしゅんばい
「立春梅」という
うめ めいぼく
梅の名木があつて
まいとしすうせんにん はなみきやく
毎年数千人の花見客が
おとず
訪れたんだ。

おおたくりつきょうどはくぶつかん
大田区立郷土博物館